

学科長のご挨拶

野中 博史 先生

総合文化学科の教育課程が平成30年度から大きく変わることになりました。大きな変更点は、新しく「地域創生ランチ」「現代教養ランチ」を創設すること、「幼児栄養ランチ」と「養護・保健ランチ」を統合し「健康・食育ランチ」を創設すること、「文芸・編集ランチ」を「文芸・メディアランチ」とすることです。これによりランチ数はこれまでの10ランチから11ランチとなります。そのほか、全ランチにゼミを開設し、卒業制作もしくは卒業研究を必修とする、学科共通科目に「簿記」と「経済と暮らし」の両科目を開設し、選択必修とするなどの変更をすることとなりました。

今回の教育課程の変更は、地域の多様なニーズに応えることを目的として、総合文化学科が創設されて以来14年が経過し、社会状況が大きく変化していることに対応していくものです。

このうち、地域創生ランチは、社会科学的な学問要素を取り入れて地域づくりの人材を育成しようというもので、今までの総合文化学科とはちょっと色合いの変わったランチです。また、現代教養学科はマンガやアニメ、音楽などの科目を取り入れた斬新的なランチで、必修科目も卒業研究だけという画期的な教育課程としました。健康・食育、文芸・メディアも時代のニーズに対応した優れた人材を育てていこうというものです。

卒業生の皆様には突然のことで驚かれた方もいらっしゃるかもしれませんが、これを機にこれまで以上に社会の負託と受験生のニーズに応える学科として成長して参りたいと考えていますので、変わらぬご支援の程よろしくお願い申し上げます。

今年のビソシエ・ウーマンの会の様子

昨年8月27日(土)、本学10号館14階にて、「第9回ビソシエ・ウーマンの会」が開催され、22名の卒業生と26名の教職員が参加しました。

ニューオータニの美味しい料理やスイーツをいただきながら楽しく歓談しました。



▲乾杯の様子

一昨年卒業し新社会人となった3人の9代目「ビソシエ・ウーマン」の近況報告では、「事務職をしているが、一日も早く仕事に慣れたい」「八街で介護職に就いている」「システムエンジニア見習いとして本社からいろいろな会社に派遣されている。英語が得意科目だったが、プログラミングに関する英語を覚えることに苦労している」など、前向きに頑張っている様子がよく伝わってきました。また、声優となった卒業生からは、

「今年、有名なゲームの主演を演じた。さらに活躍して総合文化学科をアピールし、恩返しをしたい」という嬉しい言葉をいただきました。

後半では吉田眞言大学事務局参与の楽しい小話が披露されました。続いて、キャリア支援課の橋本聡恵課長からは、本学科の卒業生の活躍ぶりが紹介され、参加した卒業生への励ましの言葉となりました。最後に教員を代表して蓑輪裕子先生が挨拶され、全員で集合写真を撮って「第9回ビソシエ・ウーマンの会」は幕を下ろしました。



源氏物語の講読会のお知らせ

土曜日2限、『源氏物語』を原文で読んでいます。興味のある方はお気軽にご参加ください。

◀ 問い合わせ ▶

正道寺 康子 shodoji@seitoku.ac.jp

総合文化学科イベント情報



9代目

ビソシエ・ウーマン

第53回 聖徳祭 11月11日(土)・12日(日)

今年度の聖徳祭も例年通り、BISOCIE新聞の展示や、ブランチごとの企画、千産千商による開発商品の販売などを予定しております。千産千商では、毎年恒例のメロンパンの製作販売、昨年度好評だった千葉県産のマッシュルームを使用したヘルシーでバランスのいいお弁当の企画販売も行う予定です。また南房総の食材を使った食品販売も考案中です。是非、皆様お誘い合わせの上、遊びにいらして下さい。

松戸まつり 10月7日(土)・8日(日) 小金宿ぶらり市 10月15日(日)

総合文化学科の1年生は、秋学期授業「社会貢献の理論と実践」の中で社会貢献活動を行います。その中の具体的な活動の一つとして松戸で行われるお祭りのお手伝いをします。

「松戸まつり」では子どもたちが遊ぶ伊勢丹通りキッズスクエアでのお手伝い。「小金宿ぶらり市」では会場の東漸寺のブースで地元商店の物品販売のお手伝いやフォトコンテストの参加をします。学生全員が地域の方々と協力して活動する姿を、卒業生の皆様も是非、応援しにいらして下さい。ボランティアでのご参加も大歓迎です。

〈地域貢献活動発表会〉

12月16日(土) 開催予定

総合文化学科では、1年の秋学期と2年の春学期に、授業の一環として地域貢献活動に取り組んでいます。昨年度までは松戸市内で活動していましたが、今年度から南房総市での活動も加わりました。例年、ブランチの特徴を生かした、若者らしい取り組みが行われています。

1年生が秋学期の成果を中間発表会で報告いたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

就職セミナー

5月20日(土)5限、総合文化学科2年生を対象に「春学期就職セミナー」が実施されました。

このセミナーは講師の就職活動の経験談や助言が在学生の就職活動の原動力になることを目的としております。講師は総合文化学科2014年～2017年卒の6名の先輩です。第一部は講師の講話による就職活動のノウハウ、試験や面接の前にやっておくべきこと、不合格時の対処法、また講師ご本人の入社後の仕事内容などをお話いただきました。第二部のグループ別懇談会では、講師からのアドバイスや在学生から講師の方への質問など、活発な意見交換がおこなわれました。

講師の話で特に印象深かったのは、就職試験の面接で「大学時代に特に力を入れて取り組んだことは何か」という質問に、地域貢献活動の授業で地域の課題解決のための具体的な活動計画を立てて実践したことを答えると、面接官の方がとても興味を示してくれたので、グループで取り組んだことをまとめておき面接時の話題にするとよい、というお話でした。またSPI、キャリアスタディ、礼法の授業がとても大事であると、どの講師も話していました。

卒業生の皆さま、後輩の未来のために講師になっていただける方を募集しております。お問い合わせは、就職セミナー担当(正道寺、菱沼)までお願いいたします。

【編集後記】

ビソシエ・ウーマンだより第9号をお届けいたしました。いかがでしたでしょうか。ご覧くださった卒業生の皆様が「ビソシエ・ウーマンの会」に少しでも興味をお持ちくだされば幸いです。

「ビソシエ・ウーマンの会」は毎年8月末に開催しております。一人でも多くのご参加を心よりお待ちしております。

ビソシエ・ウーマンの会 事務局